

図書館だより



先生にインタビュー!!

今回は満を持して、加藤由希子副校長先生のご登場です！
いつもにこやかで周囲を明るくくださる先生の青春時代、そして夢は？

—子供(小中高)のころに好きだった本は何ですか？ それはなぜですか？

幼少時代はグリム童話や日本の民話が大好きでした。私の実家は東京都府中市にあり、源義家公が植栽したケヤキ並木に続く由緒ある大國魂神社の敷地に府中市立図書館があります。実家から徒歩6分ほどでしたので、毎日のように図書館に通い、本を読んでいました。なんと貯蔵されている全本を制覇しました？(ウソです)

初めて本屋で買った本は「ピノキオ」です。とても嬉しかったので弟に毎晩読み聞かせていたのを覚えています。中学生の頃は、高森顕徹さんの「**光に向かって100の花束**」が気に入って、古今東西の失敗談や成功談のショートストーリーが実に面白くとても元気になりました。(皆さんにおすすめです)高校時代は、現在映画でも話題になっている作家の佐藤愛子さんの恋愛小説をよく読んでました。読みやすく、情景描写がとても美しく素敵ですよ。

—最近のお気に入りの本は何ですか？ それはなぜですか？

皆さんは、今まで先生や親などから「我慢しなさい!」と何度言われましたか。コロナの影響でもかなり我慢を強いられたのではないのでしょうか。また、人付き合い、SNS、進路活動の不安やイライラなど、我慢していることがスーッと楽になる方法を心療内科医が伝授している本があります。それは「**我慢して生きるほど人生は長くない**」(著者:鈴木裕介)です。キーワードは「ラインオーバー」。「ラインオーバー」について知るとあらゆることがすっきり整理され、本当に生きやすくなります。ぜひ、他人のルールに縛られず、自分らしいルールで生きていくためにも皆さんに読んでほしいと思います。



鹿と一緒に

—高校生の時にもっとも頑張ったことは何ですか？

部活動と学校行事です。部活動はマンドリン部で正月3が日以外は練習漬けの毎日。朝練もあって猛スピードで自転車通学したとき、自動車と接触し、はずみで宙返りして着地し私は無傷でした。(自転車は湾曲しましたが) ↗

この部はギターや弦楽器演奏者総勢50名の部員がいました。定期演奏会も実施し、LPレコードも発売しましたよ。私はコンサートマスターでしたからソロパートを緊張しながら演奏しました。

体育祭では応援団に所属し先輩達や皆と一緒にダンスや応援をして実に楽しかったな。正月元旦には地域の伝統行事の手伝いにも参加してボランティア活動もがんばりました。

—お休みの日には何をするのが好きですか？

図書館めぐりと言いたいところですが、実は全国の神社・仏閣を回り御朱印集めが趣味です。もう20年以上も集めていますので御朱印帳が20冊以上あります。もちろん門前仲町の深川不動尊も参りましたよ。府中の大國魂神社の5月のくらやみ祭りには府中へ遊びに来てください。神輿や山車が行脚します。あと、料理が得意です。日本料理と中華料理を作れば店に出せるくらいの腕前があります。(ウソじゃないです、チャンスがあれば披露したいですね)

—夢は何ですか？

乗り物が好きなので一度で良いからあの有名な飛鳥IIに乗って船内を探検したり、イベントに参加してみたいですね。あと、私は幼児・児童・ご年配の方から絶大な人気を誇っております(笑)ので人と関わることをずっと続けたい。人は宝ですので、その人の心に残るような、笑うことを忘れないでいてくれるような、人様のお手伝いができたら幸せですね。

—生徒の皆さんへメッセージ

三商生を見ているときらきら輝いており、とてもまぶしい。先日の体育祭では、全力で走り回る皆さん清々しい表情がとてもまぶしくて嬉しかったし、「ナイスファイト!」と私も大声で応援していました。(応援団ですから)

第三商業高校は自分の得意なものをゆっくり見つけられる学校だと思います。「私は得意なものがない、自分に自信がない」という人が、3年間の様々な体験を通して、自信を持ち、好きなものを見つけ、巣立っていく。入学式のときに新入生が退場するときには、まるで新郎新婦を送り出すご両親のような心境になり、「この子たちのこれからの生活が楽しく健康でありますように、元気に生活できますように。」と思いながら、後姿を見つめ目を細めているのです。全教職員が私と同じ気持ちだと存じます。

あとは皆さん、三商の図書館をぜひ毎日訪れてください。学校見学で来校する中学生が2万以上の蔵書の多さに驚き、「興味ある本がたくさんある!」と褒めてくださいます。図書館専門員が皆さんの質問に快く答えてくれるでしょう。本に助けられ、元気になること間違いありません。(全日制副校長:加藤由希子)

- ABC - 英語でニュースを読んでもみよう - XYZ -

In Tokyo Neighborhood, Artistic Toilets Get Attention 東京で芸術的なトイレが注目を集めています

Tokyo visitors can now join a special tour of one of the Japanese city's modern wonders: its public toilets.

Penelope Panczuk recently went on the Tokyo Toilet Shuttle for a two-hour visit of artistic public bathrooms.

Panczuk got the idea after seeing "Perfect Days", the Oscar-nominated film about a toilet cleaner in the city's Shibuya district.

"In the U.S. or in France where I originally come from, you just don't go," Panczuk said of using public bathrooms.

She added that in Tokyo, the bathrooms are "extremely clean, they're very safe and each one is so different it feels like it's a new discovery each time." (April 12, 2024 / voanews.com)

modern 現代の / wonder 驚異、不思議、奇跡 / public 公衆の / shuttle 定期往復便 / cleaner 清掃作業員 / district 地区、区 / originally もともと / say of ～～について言う / add 付け加える / extremely 極めて、非常に / each one それぞれ、一つ一つ / each time 毎回

『なるようになる。』^{ようろう たけし} 養老 孟司 著

^{かいぼう} 解剖学者で昆虫好きとしても知られる養老さんの自伝です。
タイトルは「なるようになる。」ですが、まえがきで「なんだか知らないけれど、常に一生懸命だった。」とも語っています。
なるようになるのだから一生懸命やっていれば大丈夫だ、そんなメッセージのようにも思えます。
なんとなく自信がないな～、という人におすすめしたい本です！

289.1-ヨ



《まちかど写真館》

植物の energy!! をおすそわけ

←大國魂神社の大イチョウ
↓色とりどりのアジサイ@羽田空港



夏休み読書月間 7/21(日)～8/31(土)

7月5日(金)以降に借りた本は、9月5日(木)まで貸出期間を延長します。
ゆっくりじっくりと読むことができます。ぜひ読みたい本を見つけてください！



7月のカレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※開館スケジュールは変更される場合があります

□	8:35 ~ 21:30
■	8:35 ~ 16:45
■	13:35 ~ 21:30
■	8:35 ~ 20:45
■	13:35 ~ 20:45
■	閉館

★★ LibFinder を活用しましょう! ★★

右の QR コードを読み込んでアクセスしパスワードを入力すれば、新着図書をチェックしたり開館スケジュールを確認したりできます。

パスワード: